

スマイルプロジェクト 活動報告（2025年1月1日～12月31日）

□ こどもケアウィッグ

毛髪のご寄付およびウィッグメーカーの協力のもと、毛髪トラブルを抱える子どもたちへ医療用ウィッグをプレゼントしています。思春期前後のデリケートな年齢において、外見に関する悩みは自己肯定感や日常生活に大きな影響を与えます。本プロジェクトでは、子どもたちの人権を守り、心のケアとアピアランスサポートを目的とした支援を行っています。Ribinetが契約するウィッグ工場では、31cm以上（約30cm）の毛髪資材5,000gにつき、人毛・ファイバーなど毛質を問わずウィッグ1台の製作が可能です。フルオーダーウィッグは、頭型の採取から始まり、完成まで最長で約4か月を要します。そのため、早急な装着が必要な場合には、既製品ウィッグを取り寄せて対応しています。また、2020年度よりリモートによるオーダーウィッグ製作にも対応しています。ご希望の利用者さまがいらっしゃいましたら、ご紹介ください。あわせて、頭型採取やウィッグカットにご協力いただけるサロンさま・理美容師さんも随時募集しております。



□ オーダーウィッグ プレゼント

	詳細	製作開始日	製作完了日
1	脱毛症のお子さん（高校生）にフルウィッグを制作	2025/2/10	2025/5/5
2	脱毛症のお子さん（高校生）にフルウィッグを制作	2025/12/7	製作中

□ 既製品ウィッグ プレゼント

	詳細	ウィッグ詳細	完了日
1	脱毛症のお子さんにフルウィッグをプレゼント	既製品レイヤーXS 毛長35cm	2025/7/14
2	脱毛症のお子さんにフルウィッグをプレゼント	既製品ミディアムS 毛長38cm	2025/8/8
3	脱毛症のお子さんにフルウィッグをプレゼント	既製品ボブS 毛長33cm	2025/8/31
4	脱毛症のお子さんに夏季用ネットをプレゼント	クールネット	2025/9/8
5	脱毛症のお子さんにフルウィッグをプレゼント	既製品ミディアムS 毛長38cm	2025/9/14
6	脱毛症のお子さんにヘアピースをプレゼント	既製品ヘアピースL 毛長30cm	2025/11/19
7	脱毛症のお子さんにフルウィッグをプレゼント	既製品ミディアムM 毛長38cm	2025/11/19

□ ヘアドネーション

ヘアドネーションは、切って捨ててしまえば廃棄される 30 cm 以上の毛髪を、ウィッグの原料（原毛）として再利用するリデュースプロジェクトです。アジア諸国では 30 年以上前から大手サロンが取り組んでおり、日本では 2015 年より本プロジェクトを開始しました。2025 年度も多くの方にご協力いただき、心より感謝申し上げます。ウィッグ用毛髪は、5kg (5,000g) 単位で梱包し、中国・山東省濟南市にある毛髪加工工場へ送付しています。送料は 1 箱 (5kg)あたり約 7,000 円に加え、関税・増税などの諸費用が発生します。



ヘアドネーション数	郵送対応分	2025 チャリティーカット	合計
ケアウィッグ用毛髪 (31 cm 以上)	1,182 束	57 束	1,239 束

ロット	スタート	5 キロ達成	工場送
105	2025/1/15	2025/2/15	済
106	2025/2/15	2025/3/20	済
107	2025/3/20	2025/4/9	済
108	2025/4/9	2025/5/2	済
109	2025/5/2	2025/5/15	済
110	2025/5/15	2025/5/15	済
111	2025/5/15	2025/6/2	済
112	2025/6/2	2025/6/16	済
113	2025/6/16	2025/7/16	済
114	2025/7/16	2025/8/8	済

ロット	スタート	5 キロ達成	工場送
115	2025/8/5	2025/8/13	済
116	2025/8/14	2025/8/27	済
117	2025/8/28	2025/9/24	済
118	2025/9/25	2025/10/11	済
119	2025/10/11	2025/11/5	済
120	2025/11/5	2025/11/26	済
121	2025/11/26	2025/12/17	済
122	2025/12/17	2026/1/14	倉庫

□ 漆刷毛ヘアドネーション

2016年より、20~30cmの毛髪を漆刷毛の原料として再利用する「漆刷毛ヘアドネーション」に取り組んでいます。刷毛の原料は長年中国輸入に依存していましたが、国産漆の原料不足と同様に、食文化や体质の変化により、ハリ・コシのある毛髪は年々減少しています。日本の伝統工芸を支える理美容師として、少しでもお役に立てればとの想いで活動を続けています。福島県会津若松市で活動されている刷毛師・内海さんへ、毛髪を直接お届けしています。また2023年からは、中国・濟南市の縫製・毛髪加工工場の協力により、刷毛用としては難しい毛髪も再利用し、男性用ウィッグなどの資材として活用しています。



	2025年合計	内海さんに持参
ヘアドネーション数 (漆刷毛用毛髪 20~30cm)	196束	2025/6/17

□ 切手ドネーション・ヘアケア ドネーション・ヘアサロン ドネーション

2023年度より、活動費負担を軽減するため、切手ドネーションの呼びかけを開始しました。ヘアドネーション資材の海外送付には、5kgあたり約10,000円の費用がかかります。また、受領証発行及び発送には1件あたり約200円が必要となります。切手のご寄付により、これらの持ち出しを抑えることができ、大変助かっております。ご支援に心より感謝申し上げます。なお、サポートサロンさま・支援者さまからの募金を含め、毎年赤字ではありますが、10年間活動を継続しております。



切手 ドネーション

日付	内容	金額
2025年3月7日	BUYSELLさんにて切手買取依頼	15,000円
2025年8月26日	BUYSELLさんにて切手買取依頼	23,500円
2025年12月9日	BUYSELLさんにて切手買取依頼	18,000円
合計		56,500円

ヘアケア ドネーション（ニコプロジェクト）

内 容	金 額
ヘアケア商品販売 125本×25円	3,125円

ヘアサロン ドネーション

内 容	金 額
2025年サポートサロン（美容室ちゅらさん・KAMI結さん）	集計中！
2025年1～6月（上半期）店舗募金合計	18,174円
2025年7～12月（下半期）店舗募金合計	25,449円
2025年インターネット（Syncable/シンカブル）募金合計	10,500円
合計	54,123円

□ チャリティーイベント

毎年夏休み期間中、川崎市高津区溝の口「てくのかわさき」にて、チャリティーカット＆リラクゼーションイベントを開催しています。「子どもたちの人権を守り、教育と自立、夢と希望をサポートする」ことをスローガンに、NPO PRIC JAPAN BEAUTY、理美容師、山野美容専門学校生、ボランティアの皆さまと共に開催しています。2025年度は、8月6日（火）に開催することができました。イベントでの募金は、スマイルプロジェクトの活動費、子どもケアワーキング製作費、途上国小学校建設支援に充当しています。

2025年チャリティーイベント 収支報告

募金	項目	備考	件数	金額
	ヘアドネーション	1束ご持参いただきました	19名	
	ヘッドスパ		14名	
	ハンドマッサージ		16名	
	シャンプー		6名	
	シェーピング		10名	
	理美容施術募金額合計			96,100
	レモネードスタンド			28,700
	縁日（的あて）			4,600
	サポートサロン募金	KAMI結さん・スペリオルさん		9,817
協賛	項目	備考	件数	金額
	サポートカンパニー協賛金	有限会社オクト・株式会社YTKさま		20,000
	合計			159,217

支出	項目	備考	件数	金額
	交通費用弁償	ボランティアさん1人1,000円交通費支給	35	35,000
	合計			35,000
差引収支				124,217

↓ 手元にありました募金を8月6日に入金した際の詳細になります。

1807.08.06	自動機	124,217	チャリティ募金	119,217
1907.08.06	自動機	同額をゆうちょから送		5,000

拠出	項目	経費内訳	件数	金額
	地代賃	施設使用料（5F理美容室・研修室）		3,550
	広告宣伝費	チラシ・メニュー表印刷	3500枚	11,370
	広告宣伝費	プレスリリース	一式	37,180
	仕入高	レモネードスタンド原料仕入	一式	9,987
	消耗品費	装飾用品（のぼり・うちわ）		10,618
	合計			72,705
↑ Ribnetメンバーがイベント用に購入された経費については、後日、立替分をお支払いさせて頂きます。				
募金額合計				51,512

↑ 皆さまからの募金は、石川県能登地方の震災復興支援と、スマイルプロジェクトの活動費用に半分ずつ活用させていただきます。

□ カラーチューブ リサイクル

これまで理美容室から排出されるアルミ製カラーチューブは、熊本県の「My-G プロジェクト」さんに回収・買取を依頼していました。しかし、アルミ買取価格の下落やコロナ禍による影響により、事業継続が困難となつたため、2024年6月より回収先を変更することとなりました。現在は、東京都三鷹市を拠点とするBBリサイクルさんを通じて、カラーチューブおよびカラーキャップのリサイクルを継続しています。無料集荷・発送が難しくなり、長年ご協力いただいた遠方の理美容室・事業所さまには、ご負担をおかけする形となり、大変申し訳ございません。今後も、弊店を中心に持ち寄り回収という形で、カラーチューブリサイクルプロジェクトを継続してまいります。



□ カラーキャップ リサイクル（早稲田大学 共同プロジェクト）

2025年度より、理美容室で廃棄されてしまうプラスチック製のカラーキャップを再資源化する取り組みとして、早稲田大学と共同で「カラーキャップリサイクルプロジェクト」をスタートしました。これまでカラーキャップは、汚れや素材の特性からリサイクルが難しく、多くが可燃ごみとして処理されてきました。本プロジェクトでは、理美容業界から排出される廃材に新たな価値を見出し、廃棄物削減と資源循環を目的とした実証的な取り組みを行っています。

回収したカラーキャップは、素材ごとに分別・洗浄を行い、研究・検証を重ねながら再利用の可能性を探っています。大学との連携により、現場目線だけでは難しかった素材分析や活用方法についても、専門的な知見を取り入れることができました。本取り組みはまだスタート段階ではありますが、将来的には理美容業界全体に広がる仕組みづくりを目指し、引き続き検証と改善を重ねてまいります。

